認定権者記載欄		
	- H- 190 IMV	
中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イー⑨)		
		分和 年 月 日
 富士宮市長 殿	'	71H 1 /1 H
	申請者	
	<u>住</u> 所	
71.1 +1.=7+1 + 7 -11.4 + 24.1 -1.7 -1.7 -1.7 -1.7	氏 名	32 a
私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のと 安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保		<u>注2)</u> が生じているため、経営の 5号の担定に其づき認定される!
うお願いします。	大仏	ひうの死だに至って応だされる。
(表)		
 ※表には、指定業種であって、売上高等の減少	<u> </u> が生じている事業	が属する業種 (日本煙淮産業
分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当	該指定業種が複数	ある場合には、その中で、最
近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する	指定業種を左上の記	太砕に記載。
売上高等	āL	
元工同寺 (1)最近3か月間の企業全体の売上高等の	平均に対する 上記	記の表に記載した指定業種
(以下同じ。)に属する事業の最近1		
C-A		
(D+E) /3 ×100	<u>割合</u> - 屋 ナス恵 ** の 志 しる	<u>%</u> ≒**
A:申込時点における最近1か月間の指定業種(
B:Aの期間前2か月の指定業種に属する		
C:最近3か月間の指定業種に属する事業	₹の元上高寺の平☆	为
<u>A + B</u> 3		
D:Aの期間に対応する企業全体の売上高等		
E:Bの期間に対応する企業全体の売上高等		円
 (2) 企業全体の売上高等の減少率		
<u>F - D</u> F × 100		
	減少率	<u>%</u>
F:最近3か月間の企業全体の売上高等の)平均	<u> </u>
<u>D + E</u> 3		
(注1) 本様式は、業歴3か月以上1年3か月未満の場合で	、指定業種に属する事業	の売上高等の減少が申請者全体の売
上高等に相当程度の影響を与えていることによって (注2)空欄には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少		が認定基準を満たす場合に使用する。
(留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金	融上の審査があります。	
② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の 関連保証の申込みを行うことが必要です。	自効期間内に金融機関又	は信用保証協会に対して、経営安定
富商第 号の 2		
令和 年 月 日		
申請のとおり、相違ないことを認定します。 		
≘a ⇔ ≠	宫 十 帝士 目	5 萨 禾 山 ⑺
認定者	富士宮市長 須	孫 秀 忠 印
(注)本認定書の有効期間:令和 年 月	日から令和 年	月 日まで